

ふりがな 氏名	やまだ ゆうこ 山田 裕子	職名	准教授
取得学位	博士(保健学)	学会での受賞歴	
主な担当科目	(医療関係法、基礎ゼミナール、公衆衛生看護学概論、公衆衛生看護管理論、公衆衛生看護活動展開論、公衆衛生援助論Ⅰ、地域コミュニケーション論(健康栄養学科):令和3年度担当)		
所属学会	日本公衆衛生学会、日本睡眠学会、日本地域看護学会、日本公衆衛生看護学会、日本小児保健学会、日本ヒューマン・ヘルスケア学会(評議員:平成29年9月～令和2年9月)など		

◆ 教育業績

事項	実施年月(日)	概要
医療関係法(名古屋女子大学健康科学部看護学科1年)	令和元～3年9～10月	オムニバスにて4回分担当 1.法の概念、2.衛生法の意義、3.保健衛生法、4.労働法と社会基盤
公衆衛生看護学概論(名古屋女子大学健康科学部看護学科3年保健師コース)	令和3年4～7月	全15回担当 公衆衛生看護の理念、歴史的変遷、対象と場の特性、活動方法、地域診断、事業計画、関連法規
公衆衛生看護管理論(名古屋女子大学健康科学部看護学科3年保健師コース)	令和3年4～7月	全15回担当(ゲストスピーカーによる話題提供2回を含む) 公衆衛生看護管理の意義、しくみ、感染症や災害などの健康危機管理
公衆衛生看護活動展開論(名古屋女子大学健康科学部看護学科3年保健師コース)	令和3年4～7月	オムニバスにて11回分担当(ゲストスピーカーとして難病当事者とその家族の参加1回を含む) 1～3母子保健、4・5成人保健、6・7高齢者保健、8健康づくり、9・10精神保健、11難病保健
公衆衛生援助論Ⅰ(名古屋女子大学健康科学部看護学科3年保健師コース)	令和3年4～7月	全30回担当 公衆衛生看護活動の基本的な技術として、保健指導、家庭訪問、健康教育、健康相談、地区組織化、地域ケアシステムの構築などの知識と技術
地域コミュニケーション論(名古屋女子大学健康科学部健康栄養学科3年)	令和3年9月～令和4年1月	全15回担当 地域における健康づくりについて、住民の社会参加を促す各自治体の取り組みや地域社会の活性化、ソーシャルキャピタル
基礎ゼミナール(名古屋女子大学健康科学部1年)	令和3年9月～令和4年1月	全15回担当 アカデミックスキルの向上にとどまらず、学生各自の生活習慣や学習効果につながるよう、大学生の睡眠を題材にゼミナールを実施。昼休みを活用したカフェイン摂取と仮眠について文献検索、実験、考察、まとめを行った。
環境保健論Ⅱ(愛知県立総合看護専門学校3年)	平成31年4月～令和3年12月	ヘルスプロモーションの視点から、地域保健活動を中心とした看護職の役割と機能について全7回

◆ 研究業績

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
著書	子どもの保健演習 改定第2版 <ISBN978-4-521-74458-2>	共	平成29年 1月	中山書店	編集:大西文子 著者:興水めぐみ、神道那実、増尾美帆、 <u>山田裕子</u> 、鳥居賀乃子、遠藤幸子、佐々木典子 全215ページ中、第3章小児の健康と子育てに必要な養護・しつけ 3. 基本的な生活習慣の確立(p.51-59) 4. 日常生活に必要な養護(p.71,71,80), 第4章小児の事故とその予防 1. 小児の事故の特徴(p.82-85), 第7章児童虐待 3. 児童虐待への対処 (p.192-194), 第9章地域との連携 1. 子どもにかかわる地域ネットワーク・システム(p.204,205) 2. 地域における保育者の役割と地域との連携・協働(208-210)
	子どもの健康と安全 <ISBN978-4-521-74777-4>	共	令和元年 9月	中山書店	編集:大西文子 著者:飯田大輔、遠藤幸子、興水めぐみ、神道那実、鳥居賀乃子、増尾美帆、 <u>山田裕子</u> 全215ページ中、第3章小児の健康と子育てに必要な養護・しつけ 3. 基本的な生活習慣の確立(p.49-56) 4. 日常生活に必要な養護(p.68,69,77), 第4章小児の事故とその予防 1. 小児の事故の特徴(p.80-83), 第7章児童虐待 3. 児童虐待への対処 (p.192-194), 第9章地域との連携 1. 子どもにかかわる地域ネットワーク・システム(p.204,205) 2. 保護者と地域における専門職との連携・協働(208-211)
	今からスタート!予想看護国試問題でパワーアップ 初版 <ISBN978-4-907176-99-0>	共	令和3年8 月	サイオ出版	編集:内藤直子 著者: <u>山田裕子</u> 、石井英子、杉下佳文、山本純子他56名 全9領域(全403頁)中、7在宅看護学 (p334~337)
論文	日本人男性を夫にもつ子育て中のアジア系外国人女性が家族との関係で抱く困難感	共	平成30年 8月	Journal Wellness and Health Care Vol.42(1)	網谷 華、表志津子、岡本理恵、 <u>山田裕子</u> p.75-84

区分	著書・論文・発表テーマ・作品・演目などの名称	単・共	発行・発表年月(日)	発行所 / 誌名・巻号 / 学会・展覧会・演奏会の名称(会場名)	備考
論文	1歳6か月児を持つ母親の育児仲間の実態と育児仲間の有無に関連する要因	共	令和2年2月	Journal Wellness and Health Care Vol.43(2)	宮野幸子、石渡丈子、表志津子、岡本理恵、中田(市森)明恵、高橋裕太郎、 <u>山田裕子</u> p.65-73
	看護学生の高齢者との異世代間交流によるコミュニケーションスキルの変化—1年生前期にける交流前後の比較から—	共	令和3年	愛知県看護教育研究学会誌, Vol.24	福田峰子、此島由紀、長谷川洋子、新井信之、竹田千佐子、 <u>山田裕子</u> p19-26
	Subjective and objective assessment of sleep behaviors of Japanese mothers and their 5- to 7-month-old infants (母親とその5-7か月児の睡眠行動の主観的および客観的評価)	共	令和3年2月	Journal of Wellness and Health Care Vol.44 (2)	<u>山田裕子</u> 、表志津子 p35-44
学会発表	子育て期の母親の睡眠の現状—6か月から1歳6か月までの追跡—(示説)	共	平成29年6月	日本睡眠学会第42回定期学術集会(横浜)	<u>山田裕子</u> 、表志津子 抄録集p244
	Perceptions of the work by those who are adopted as a civil servant (示説)	共	平成29年8月	The 21st International Epidemiological Association (IEA) World Congress of Epidemiology (WCE2017) Saitama	Keiko Fujiwara, Hideko Ishii, Kazuko Mitoku, <u>Yuko Yamada</u> , Yoshida Yoshitoku, Setsu Shimanouchi
	要介護・支援高齢者の嚥下障害と経管栄養およびその後の死亡(示説)	共	平成29年12月	第37回日本看護科学学会(福島)	三徳和子、眞崎直子、尾形由紀子、 <u>山田裕子</u> 、荒金英里子、安孫子尚子、石井英子
	5~7か月児を養育する母親の睡眠の主観的及び客観的評価(示説)	共	令和元年11月	第39回日本看護科学学会(金沢)	<u>山田裕子</u> 、表志津子
	母親と5~7か月児の睡眠の現状と母親の眠りに対する思い(示説)	共	令和3年9月	日本睡眠学会第46回定期学術集会(福岡)	<u>山田裕子</u> 、表志津子、宮野幸子
	1歳6か月児を持つ母親の対人態度と子育て支援サービスへの期待との関連(示説)	共	令和3年12月	第80回日本公衆衛生学会(東京)	宮野幸子、岡本理恵、 <u>山田裕子</u>
	新型コロナウイルス感染症流行下における地域住民の健康観の変化(口演:オンデマンド)	共	令和4年1月	第32回日本疫学会学術総会(東京)	大和谷りつ子、 <u>山田裕子</u> 、宮野幸子